

ちっこ「ふれあいの里づくり」事業（野町地区） 10年の歩み報告書

期間 平成22年4月1日～令和2年3月31日



野町自治組織 ふれあいの里づくり

会長 近藤光男

子ども育成部会

1. 陶芸教室

キャンドルシェードづくり

年	期間	日数	参加者
2010	11月12月	5日	72人
2011	7/24～31	7	76
2012	7/21～29	8	59
2013	7/20～26	7	53
2014	7/20～25	6	47
2015	7/19～24	6	45
2016	7/16～24	6	43
2017	7/21～25	5	40
2018	7/21～25	5	41
2019	7/21～25	5	44
計		60日	520人

交流館にて、夏休み期間中、三小学校1年生から6年生までを対象にして、野町の窯元の指導により、陶芸教室、主にキャンドルシェードづくりを実施した。夏休み期間中の最初に製作して、最後の日曜日に、農園の横で、耐火煉瓦で窯を作り、わらを燃やして、屋外窯焼きを実施した。午前中窯焼きをして、昼食は、ソーメン流し、スイカ割、かき氷、窯を冷まして、その日の夕刻に窯出し、グラウンドに並べて、ろうそくに点火、揺らめく燈明を眺めながら花火大会。子どもたちの思い出に残る夏の夜を過ごしました。

新入生歓迎会時、1年生には手形を、交流館にて製作。2年生になって作品を渡し、6年生には年末のクリスマス会時に製作、三月の卒業式前に、ふれウンドのブロック塀に設置。

手形づくり

年	日付	学年	人数	日付	学年	人数
2010	4/11	1年	15人			
2011	4/10	1	15			
2012	4/29	1	15			
2013	4/14	1	13			
2014	4/20	1	12	12/21	6年	10人
2015	4/26	1	7	12/20	6	7
2016	4/17	1	11	12/18	6	8
2017	4/16	1	13	12/17	6	7

1.

15

4

44,549,793

2.

JR 209

7

22 507 1,390

2 706 1,597 10 200 200

40% 28 209

3

3

3.

4.

go to

z

2000

419

30

115

z

z

z

z

go to

10

2018	4/15	1	13	12/16	6	8
2019	7/20,23	1	9	12/15	6	7
計			123人			47人

2. 新入生歓迎会

4月の日曜日に、三小学校の新1年生を迎えての新入生歓迎会をふれうんどにて開催。竹馬、竹とんぼ、水ロケット、コマ回し、ドッジボール、今昔遊び（高齢者との交流）ドローン飛行を実施。

ピザ窯を作ったのピザ焼

ピザ焼を始めたきっかけは、屋外窯焼き用として、耐火煉瓦を120個備品として購入。しかし年に1回しか使用しないため、何か利用する手立てはないか考えたときに、ピザ窯を作り、ピザを焼いたらと思い実施。

年	日付		参加人数
2015	3/6	初めて窯を作る	役員 3
	3/7	ピザ 5 ナン 5	大人 21
	5/17	ピザ 30	子 40 大人 40
	11/15	ピザ 35	子 23 大人 49
2016	4/11	ピザ 15	デイサービス 78
	11/20	ピザ 15	子 27 大人 37
2017	1/5	ピザ 10	子育てサロン 45
	5/28	ピザ 15	子 50 大人 21
	11/19	ピザ 10	子 31 大人 45
2018	2/4	ピザ 10 ナン 5	子育てサロン 58
	5/27	ピザ 10 ナン 10	子 46 大人 48
	11/18	ピザ 10 ナン 10	子 38 大人 44
2019	2/10	ナン 30	子育てサロン 37
	11/4	ピザ 15	子 40 大人 51
計		ピザ 180 ナン 60	子 360 大人 407

3. 夏休み子ども会ラジオ体操

皆勤賞の人数

年	人数	期間	日数
2010	7	7/21～8/31	42
2011	7	7/21～8/31	42
2012	1	7/21～8/31	42
2013	7	7/20～8/31	43
2014	10	7/19～8/31	44

2015	3	7/18～8/31	45
2016	6	7/21～8/24	35
2017	7	7/21～8/24	35
2018	11	7/21～8/26	37
2019	6	7/20～8/25	37
計	65		402

因みに 2015 年子ども会人数

水田小 52 名水洗小 16 名筑後小 10 名計 78 名

4. 創作活動（他部会との共同活動も含む）

◆ジャンボかぼちゃづくり

ネットでアトランティックジャイアント（ジャンボかぼちゃ）の種を購入、平成 25 年 4 月 23 日、種 7 個プランターに植える。5 月 24 日ふれウンド畑へ苗 5 本植える。7 月 20 日収穫 18kg。

◆綿の栽培

平成 30 年 5 月 27 日芋苗え植え後、綿の種を植える。11 月 18 日収穫。

◆ドローンを飛ばす。

平成 30 年 4 月 15 日ふれウンドにてドローンを 2 台飛ばす。5 月 27 日ドローンを飛ばし撮影する。令和 1 年 4 月 14 日ドローン飛ばす。

◆スイカ割

苗を植え、自分たちで栽培したスイカを平成 30 年 8 月 19 日ふれウンドにて、スイカ割大会を実施。令和 1 年 8 月 18 日午前 10 時よりふれウンドにてスイカ割、デイサービスも一緒に、子どもと高齢者との交流実施。

◆木工教室

ものづくり体験として、平成 26 年、27 年に木工教室を 4 回開催、屋外ベンチ、折り畳み式テーブル、折り畳み式椅子を作る。

◆クリスマスイルミネーション

平成 23 年 12 月より毎年年末に、交流館そばのイチョウの木にイルミネーションを飾り、日暮れから翌朝のラジオ体操時まで点灯する。

5. 芸能大会

公民館事業として 34 年前から続いている野町芸能大会、福祉センターを会場として、平成 26 年には出場者 31 名、参加者大人 100 人子ども 33 人、出場者には子どもの空手の型や日舞、エアロビ、幼稚園児のデュエットなどがあり大にもりあがる大会である。10 年目には、野町ふれあいの日として、9 月の第一土曜日に、午前中運動会、午後から芸能大会を開催した。運動会参加者、大人 72 人子ども 17 人計 89 人、芸能大会参加者、大人 91 人子ども 20 人計 111 人であった。

6. サツマイモづくり

ミニ農園にて、毎年5月に芋苗（紅アズマ 250本 鳴門金時 250本）を植え、11月に収穫、当日、ピザ焼窯にて焼き芋にして食べる。

健康・福祉部会

7. 地域デイサービス

平成29年度の事業

月日	曜日	内容	高 齢 者	支 援 者	計
4/10	月	半日デイ。筑後署から安全教室	46	19	65
5/8	〃	社協から「地域を知ろう」。こいのぼり製作	43	19	62
6/12	〃	半日デイ。ふれウンドにてグラウンドゴルフ。	40	17	57
7/10	〃	行政相談、熱中症対策、健康体操	45	22	67
8/7	〃	出張講座「我が町を知る」	33	20	53
9/11	〃	高齢者福祉大会、アトラクション・コールフラワー	50	23	73
10/10	〃	ふれウンドにてグラウンドゴルフ	27	16	43
11/13	〃	水田駐在所、デイサービスコスモ	38	20	58
12/11	〃	ふれウンドにてグラウンドゴルフ	28	17	45
1/9	〃	彩の会（14名）、マジックショー（2名）	33	19	52
2/13	〃	ふれウンドにてグラウンドゴルフ	26	15	41
3/12	〃	ひな祭り	42	18	60
計			451	225	676

8. 子育てサロン

平成29年度活動内容

毎月第2,4金曜日午前10時～12時まで、野町公民館・交流館・水田コミセンにて

回	月	日	場所	内容	親	子	ボランティア	計
1	4	14	公民館	おしゃべり会	12	13	6	21
2	4	28	コミセン	かぶと作り	6	6	5	17
3	5	12	公民館	おしゃべり会	8	8	5	21
4	5	26	コミセン	〃	7	7	8	22
5	6	12	公民館	〃	8	8	8	24
6	6	23	コミセン	〃	11	11	7	29
7	7	14	公民館	〃	8	8	6	22

8	7	28	コミセン	〃	11	19	7	37
9	8	10	公民館	〃	13	21	7	41
10	8	25	コミセン	〃	12	15	4	31
11	9	8	公民館	〃	10	10	7	27
12	9	22	コミセン	〃	9	10	6	25
13	10	13	公民館	〃	9	10	6	25
14	10	27	コミセン	〃	6	6	6	18
15	11	10	公民館	リトミック	11	11	6	28
16	11	22	公民館	おしゃべり会	3	3	3	9
17	12	8	公民館	〃	1	1	7	9
18	12	22	公民館	クリスマス会	18	20	20	58
19	1	12	公民館	おしゃべり会	11	11	7	29
20	1	26	コミセン	〃	9	9	5	23
21	2	4	交流館	餅つき大会	9	10	24	43
22	2	23	コミセン	おしゃべり会	10	10	6	26
23	3	9	公民館	〃	9	9	6	24
24	3	23	コミセン	〃	8	11	7	26
				計	219	247	179	635

9. ラジオ体操

毎日、ふれウンドにて開催。4月～10月午前6時30分、11月～3月午前7時開始

平成31年・令和1年実績

月	参加者	延べ人数
1	36	785
2	33	758
3	33	804
4	40	975
5	41	981
6	38	846
7	41	836
8	42	781
9	37	942
10	37	950
11	37	981
12	36	842
計	451	10,481

300 日以上の出席者 16 名

スポーツ部会

10. グラウンドゴルフ

◆早朝グラウンドゴルフ

平成 28 年実績

月	参加者	延べ人数
1	16	319
2	15	270
3	15	369
4	18	372
5	17	396
6	20	360
7	22	400
8	20	495
9	19	382
10	19	490
11	19	386
12	18	364
計	218	4603

月 1 回月例大会を第 1 水曜日に開催

3 月に年間の優勝、特別賞、敢闘賞、ハイスコア一賞、最多ホールインワン賞、皆勤賞を表彰する。

◆行政区グラウンドゴルフ大会を年に 4 回開催（1 月・3 月・5 月・7 月）30 名～40 名の参加で年間 140 名ほどの参加

11. 運動会

秋に開催の運動会、行政区を東西南北の 4 チームに分け、ふれウンドにて行う。平成 29 年度参加者、東 26 名、西 32 名、南 19 名、北 33 名、大人 95 名子ども 20 名、計 110 名参加

12. 歩け歩けウォーキングと作品展

11 月に交流館を出発、行政区を一周ウォーキングして交流館に到着、当日、交流館では、子どもの習字、女性部の手作り作品、写真、絵画、工作、編み物、パッチワークなどの作品展を開催。

13. 卓球教室

毎週土曜日の午後から、交流館にて卓球を開催、「ビアンベニュー」という子どもたちの居場所づくりも兼ねて交流館を開放している。

環境・安全部会

14. 安全運動

◆朝のあいさつ運動

毎月、第1月曜日の午前7時20分～8時まで、交差点や踏切、納骨堂で8名～10名程度が立つ。

◆下校時の見守り

毎月、第1・3月曜日、15時30分～17時まで、交差点や踏切、納骨堂で5名程度が立つ。

◆夜間防犯安全パトロール

平成29年度実績

月日	担当	人数
6/25	総代役員	14
7/23	健康福祉部会員	9
8/20	子ども育成部会員	11
9/24	環境安全部会員	8
10/22	交流スポーツ部会員	10
11/26	総代役員	14
12/17	水田コミュニティー役員	9
	計	75

2班に分かれて区内を見回り。

15. クリーン作戦

平成31年度実績

月日	内訳	人数
4/14	大人6	6
6/2	大人20 子ども2	22
8/4	大人16 子ども18	34
10/6	大人14 子ども3	17
12/15	大人18 子ども18	36
2/2	大人15 子ども3	18
	計	133

◆筑後市の一斉河川清掃 5月12日約500名参加

◆日吉神社、交流館、ふれウインドの一斉清掃 8月25日130名参加

◆日吉神社、月2回隣組回しによる清掃

16. 花づくり

平成29年実績

月	種類
1	
2	追肥 花がら摘み
3	草取り
4	花壇の草取り、芝桜、花壇コンクール
5	キンセンカ、水やり
6	百日草、ひまわり
7	サルビア、ケイトウ、マリーゴールド
8	コスモス、水やり
9	土づくり
10	芝桜植える、肥料
11	パンジー、チューリップ
12	

今後の取り組みと未来への希望

ふれあいの里づくり事業を始める前、野町行政区には公民館事業がわりと充実していてすんなりと里づくり事業に入ることができました。今後は公民館運営委員会、この組織は隣接する隣組を地域ごとに分け、地域の委員を選出して地区委員となり運営委員会を組織するものですが、この組織と副公民館長を復活させて事業を引き継いでいきます。里づくり事業が終わり2年が経ちますが、コロナ禍の影響で行事も中止が続いておりましたが、今後は4事業部を公民館運営委員会にゆだね継続して事業活動を行っていく予定です。

現在毎日ふれウンドにて、ラジオ体操を行っていますが、開始前のふれウンド日吉神社の清掃、ラジオ体操、グラウンドゴルフとふれあいの里づくりの成果はしっかりと根付いており野町区民の心のよりどころとなっています。今後、自然災害、コロナなどのパンデミックに備え、ふれウンド・交流館の有形資産、10年間で培われた無形の心のつながりと、郷土を愛する気持ちはきっと野町区民の心の中に引き継がれて行くことでしょう。

まとめ

ふれあいとは何でしょう。ふれあいの里とは何でしょうか。

ふれあいの里づくりに 15 年間かかわってきた経験から、それは毎日隣近所の人と行政区民の人達と顔を合わせて、挨拶をし、言葉を交わすことではないでしょうか。野町はグラウンドを作り、ラジオ体操を始め、毎朝、364 日（1/1 のみ休み）顔を合わせています。令和 3 年は、コロナ禍にも関わらず、1 年間の 200 日以上参加者数が 35 名、300 日出席者数 20 名、夏休みになれば子供たちも参加し、三世代揃うこともあります。今では筑後市一ラジオ体操が盛んな行政区になっています。これこそがふれあいの里ではないでしょうか。

野町がグラウンドを作ったことは、野町ふれウンドを作ったことは間違いではなかった、後世に残る里づくりの礎を作れたと胸を張って言えると思います。

野町ふれあいの里づくりに関わったすべての人達に感謝し、これからは礎を柱に替えるべく、地元愛一番を目指していきたいと思っています。